

おめでとうございます
全国食生活改善推進員協議会名誉会員賞

令和5年全国食生活改善推進員協議会名誉会員賞を上迫美智恵さん(大柿町飛渡瀬)と水戸セツヨさん(能美町高田)が受賞されました。この賞は、食育活動を続けてこられた90歳以上の食生活改善推進員に贈られるもので、上迫さんは昭和61年から、水戸さんは平成8年から現在まで活動されており、多年にわたり、本市の健康増進事業に寄与していただいております。

上迫さんと水戸さんは、「皆さんのおかげでこれまで勤めることができ、この賞を受賞することができました。これからも、自分の健康に気をつけながら、皆さんと一緒に活動していきたいです。」と感謝の言葉を述べられました。



▲上迫美智恵さん(中央)飛渡瀬食生活改善推進員と一緒に



▲水戸セツヨさん(中央)高田地区のみなさんと一緒に

いつまでも元気で長生きを
市内でご長寿のお祝い

長寿のお祝いとして、内閣総理大臣から本年度中に100歳を迎えられる17人の方に御祝状と記念品(銀杯)が、また本市からは、88歳(248人)と100歳以上(56人)の方に御祝金が贈呈されました。9月15日(金)から始まった老人週間には、市内にお住まいの田島トモエさん(108歳・市内最高齢)や、100歳の方々を訪問して御祝金などを贈りました。



江田島市最高齢者の田島トモエさん



100歳を迎えられた藤田義雄さん



100歳を迎えられた竹川正一さん

県内外大学生が参加
パッケージ型インターンシップを実施

8月30日～9月1日の3日間、1回の参加で複数企業を体験できるパッケージ型インターンシップを行い、県内外の大学生4人が参加しました。30日(休)は、(一社)フウドでビーチクリーンを体験しながら、海ごみの問題について考えた後、移住や観光について意見交換しました。31日(休)は、江田島荘でフロント業務の体験や若手社員・経営層の話を通じて、おもてなしの心やホテル経営について学びました。1日(金)はBYUCCA glampingでチェックインまでの流れから、ベッドメイキングの実習をし、グループワークで集客案について意見交換をしました。



(一社)フウド



江田島荘



BYUCCA glamping

9月22日(金) 市内小学生の入賞作品が決定
環境啓発ポスター・標語コンクール

市公衆衛生推進協議会主催の令和5年度環境啓発ポスター・標語コンクールの審査会を開催し入賞作品が決定しました。このコンクールは、児童の環境づくり

■入賞者(敬称略)

◆江田島市公衆衛生推進協議会長賞

中岡 柚稀 (大古小6年)

エネルギー無限じゃないよ 大切に

への関心を高めるため市内の小学校4～6年生を対象に募集し、「守ろう美しい地球」をテーマにポスター部門168点、標語部門265点の応募がありました。入賞作品は11月21日～12月4日までゆめタウン江田島店で展示を行うほか、環境啓発活動に活用します。

◆江田島市女性会連合会長賞

塚迫 柚稀 (中町小4年)

「まあいいか」その一回がごみの山

▶優秀賞

- ポスター部門**
- 橋本 琥太郎 (江田島小4年)
 - 上久保 海聖 (大古小6年)
 - 濱本 廉己 (大古小6年)
 - 有藤 至恩 (大古小5年)
 - 上久保 凧 (大古小4年)
 - 中田 穂乃香 (大古小4年)
 - 山下 海咲 (大古小4年)
- 標語部門**
- 石坂 禪 (江田島小4年)
 - 高橋 煌 (江田島小4年) 宮本 莉芽 (三高小6年)
 - 中森 絢奈 (大古小6年) 横畑 萌々香 (大古小6年)
 - 岡林 穂花 (大古小5年) 立岩 雷智 (大古小5年)

◆江田島市自治会連合会長賞

山本 桜花 (大古小5年)

考えよう。それはゴミ? リサイクル?

9月21日(木) 秋の全国交通安全運動
交通安全啓発活動を実施

秋の全国交通安全運動が始まり、さくらプリンス、交通安全協会、警察署、警友会など約40人の皆さんが集まりました。三高港からゆめタウン江田島店までの道路では、雨の中、白バイやパトカー、広報車によるパレードが行われ、ドライバーに安全運転を呼びかけました。また、ゆめタウン江田島では、買い物客に「交通ルールを守って」と、笑顔で交通安全啓発品を手渡しました。

さくらプリンスが交通安全を笑顔で呼び掛け▶

